

EU 支部長: 松原真実子 MATSUBARA Mamiko 国際文化研究専攻修了 修士論文『異文化間コミュニケーションの研究—フィードバック作用—』

この号の内容

- 1 イタリアに要請 ウクライナ大統領プーチン氏所有疑惑の大型ヨット押収要請
- 2 EU 支部だより

イタリアに要請 ウクライナ大統領プーチン氏所有疑惑の大型ヨット押収要請

3月22日、ウクライナのゼレンスキー大統領は、イタリア議会に向けた演説で、ロシアのプーチン大統領が所有者との疑いがある巨大ヨットをイタリア当局が押収するよう要請した。代表撮影(2022年ロイター)

[ローマ 22日 ロイター] - ウクライナのゼレンスキー大統領は22日、イタリア議会に向けた演説で、ロシアのプーチン大統領が所有者との疑いがある巨大ヨットをイタリア当局が押収するよう要請した。

問題となっているのは時価約7億ドルと見積もられる巨大豪華ヨット「シェヘラザード」で、現在イタリアの港に停泊中。所有者は公表されていないが、プーチン氏もしくは同氏に近い人物の持ち物ではないかとのうわさをメディアが伝え続けている。

ゼレンスキー氏は、プーチン氏と同氏を支援する富裕層はしばしばイタリアを訪れて休暇を取っており、ウクライナ侵攻をやめさせるために彼らの資産は全て凍結しなければならないと主張。「殺人者たちのリゾートになってはいけません。彼らの全ての不動産、口座、シェヘラザードから小型のヨットまでを差し押さえて」と訴えた。

ロシアの刑務所に収監されている反政府活動家ナワリヌイ氏が立ち上げた団体は21日、シェヘラザードがプーチンの所有だという証拠があると記した報告書を公表している。

一方、イタリアのある警察関係者は22日、ロイターに対し、捜査当局としてはシェヘラザードがプーチン氏の側近の持ち物とはみなしていないと語りつつも、政府は引き続き所有者の特定を目指していると明かした。

ロシア新興財閥オリガルヒの所有するスーパーヨットがドイツで押収
(Rolling Stone JAPAN) 03月10日 10:15

アブラモビッチ氏の巨大ヨット、2隻目がトルコ入港
(ロイター) 09:26



EU 支部だより -Covid とウクライナ-

イタリアでもウクライナの情勢は連日報道されています。ウクライナの人口は4,400万人。そのうち避難民は300万人とも言われています。つまり、まだ9割以上の人が国に残り、苦しみの時を過ごしているということになります。

一方、すっかり生活の一部になった感のある Covid は、3月に入って感染者数が増加に転じています。しかし、イタリア議会では4月以降の Covid 関連の規制緩和が承認されました。主な内容は以下の通りです。

3月31日: 非常事態宣言終了

4月1日: 地方公共交通機関、官公庁・銀行・郵便局、商業店舗・屋外レストラン等でのグリーンパス義務化廃止(長距離公共交通機関、屋内レストランなどは必要)、職場での50歳以上のスーパーグリーンパス廃止、州によるカラー別管理区分廃止、スタジアムの収容制限廃止

5月1日: マスク着用義務廃止、グリーンパス運用廃止

Covid は、今後規制緩和が進んでいくことでしょう。しかし、ウクライナはどうなるのでしょうか。ロシアの富裕層は、何億ドルともいわれる豪華ヨットを多数所有し、イタリアやドイツ、トルコなどに停泊させ、休暇を楽しんできたといわれています。イタリアでは、「殺人者たちのリゾートになってはいけません」と叫び、彼らの不動産や銀行口座など資産を全て凍結することで、ウクライナ侵攻をやめさせようとしています。日本はどうなのでしょう。私たちにできることは何なのでしょう。(松原)

- ・巨大豪華ヨット
- ・資産凍結の訴え
- ・殺人者たちのリゾート



- ・避難民300万人
- ・Covid 規制緩和へ
- ・ウクライナ侵攻

